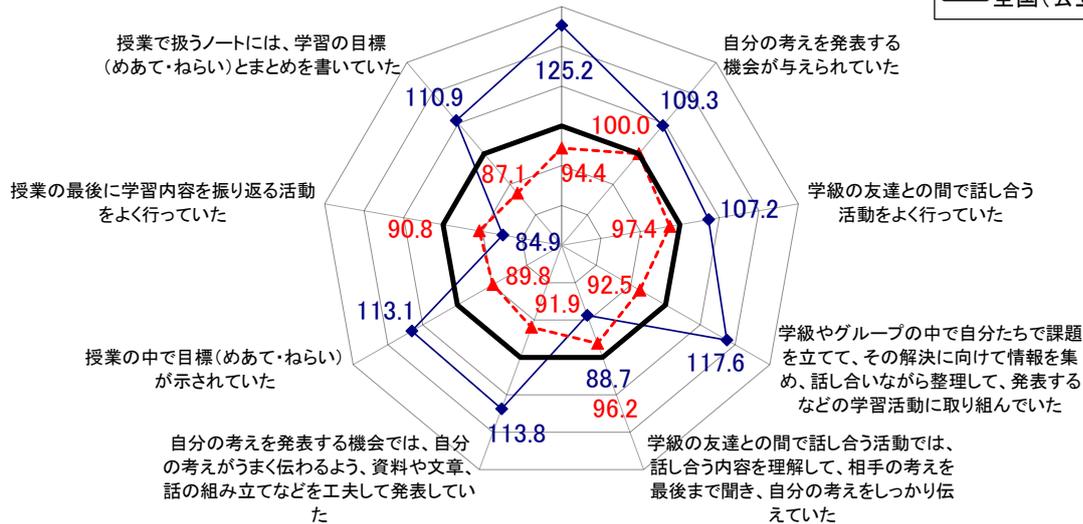


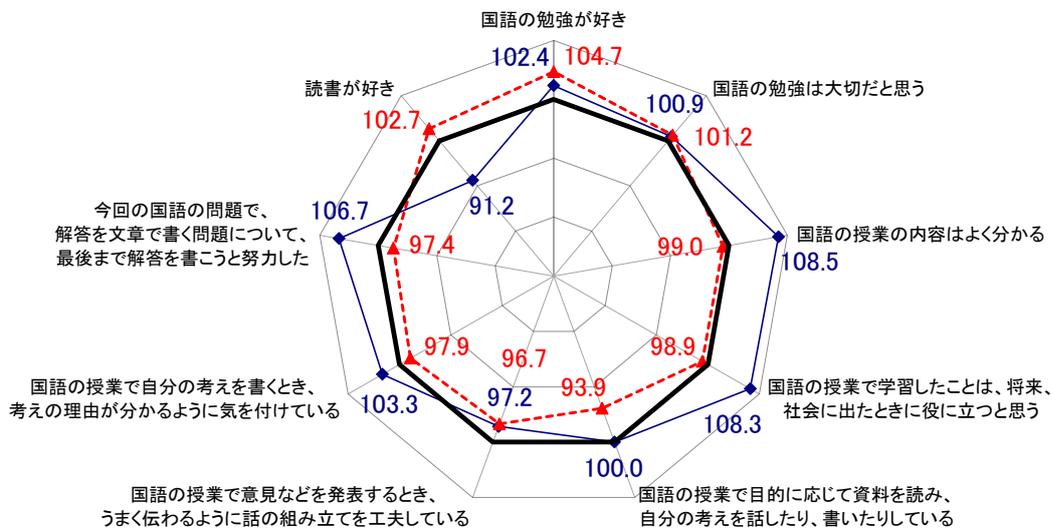
# 小学校・児童質問紙調査

## ① 授業について

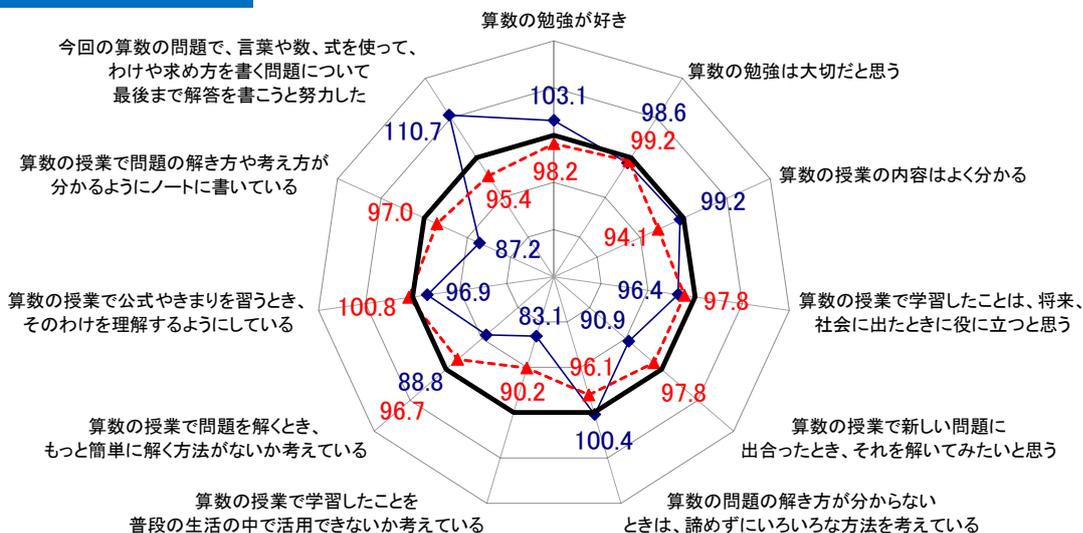
先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいた



## ② 国語の学習

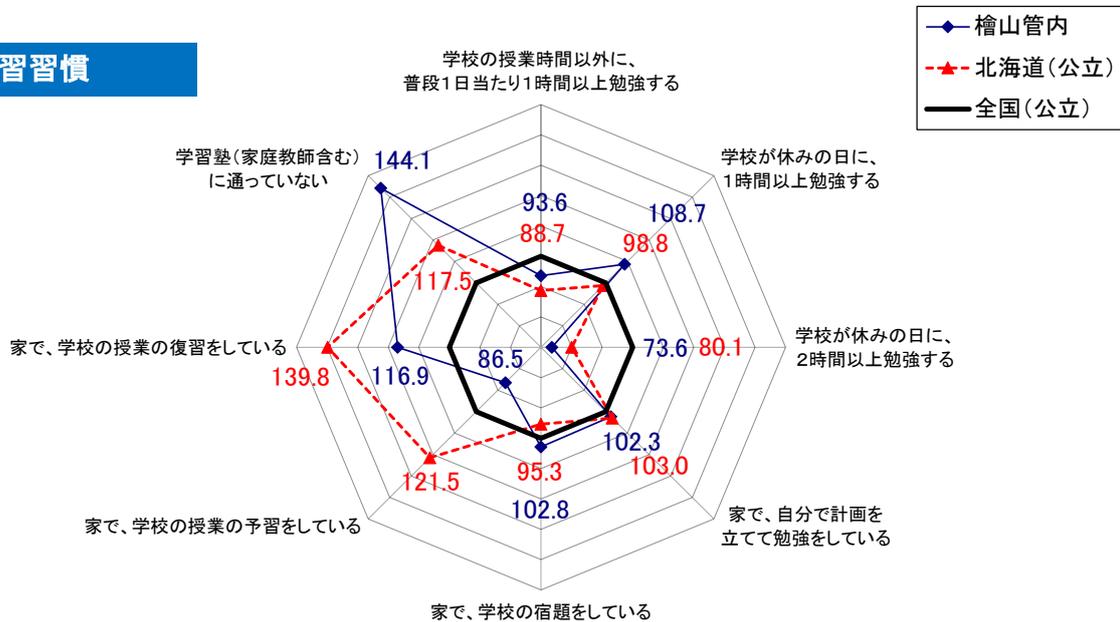


## ③ 算数の学習

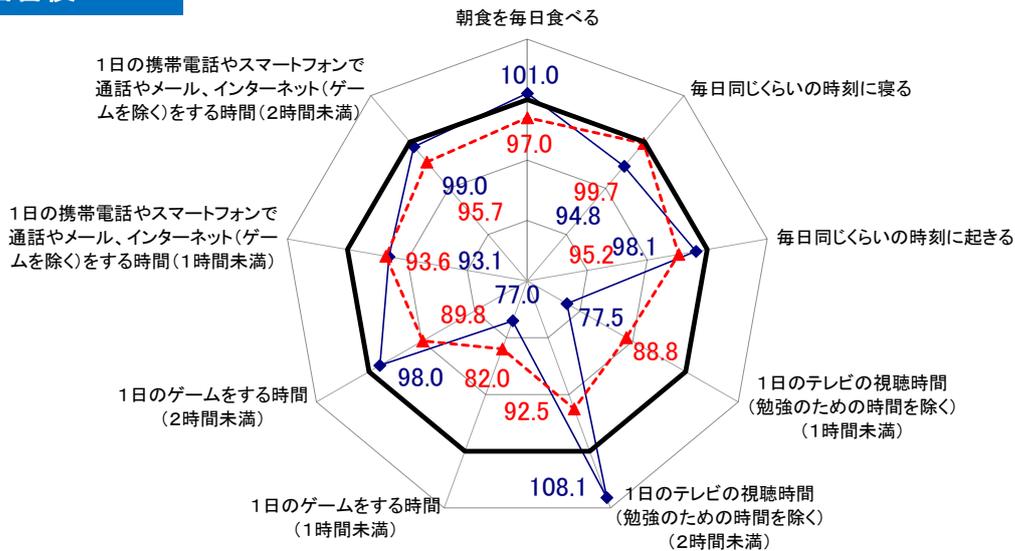


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

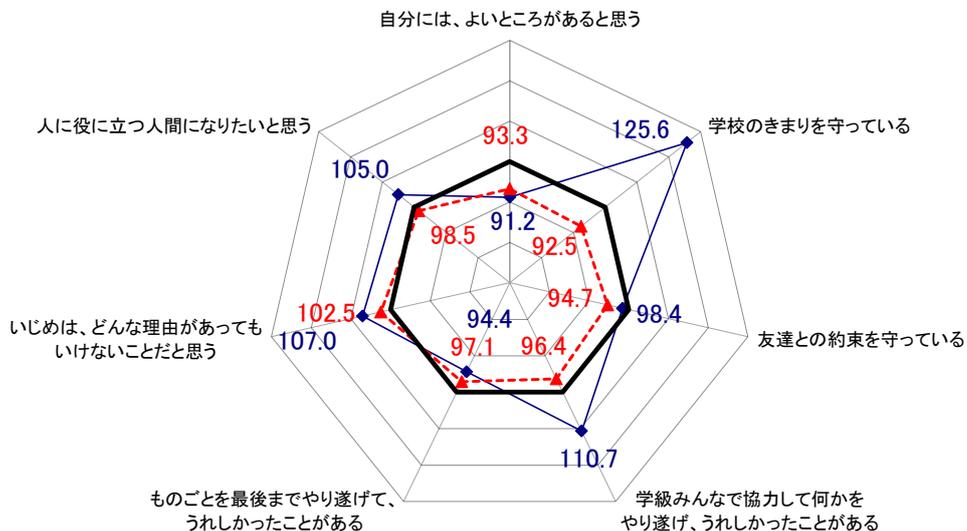
#### ④ 学習習慣



#### ⑤ 生活習慣



#### ⑥ 自尊意識、規範意識等

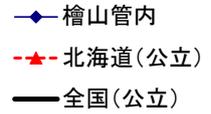


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

# 小学校・学校質問紙調査

## ① 指導方法

前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に行った



【新】前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた

前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に行った

前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

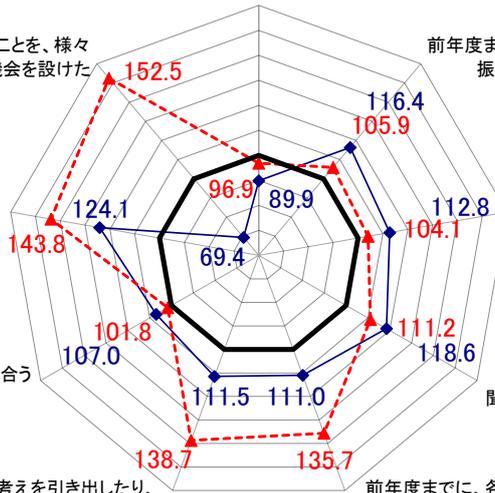
前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した

前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った

前年度までに、学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底した

前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った

前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた



## ② 国語の指導方法

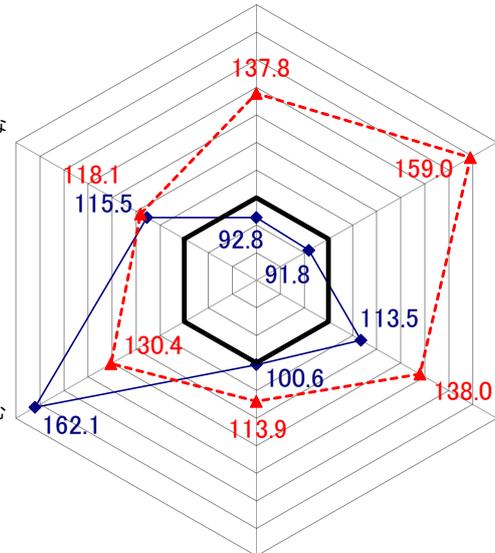
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った

前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った



## ③ 算数の指導方法

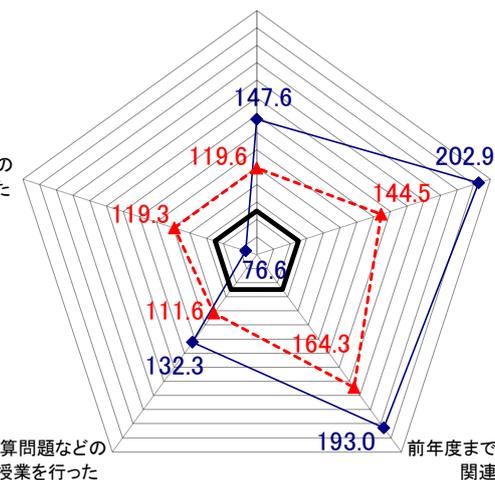
前年度までに、補充的な学習の指導を行った

前年度に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を週1回以上行った

前年度までに、発展的な学習の指導を行った

前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行った

前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った



※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目  
 ※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

## ④ 家庭学習

◆ 檜山管内  
 -▲- 北海道(公立)  
 — 全国(公立)

(国語)前年度までに、  
家庭学習の課題(宿題)を与えた

(国・算共通)前年度までに、家庭での学習方法等を  
具体例を挙げながら教えた

(国語)前年度までに、家庭学習の課題(長期休業の  
課題除く)について、評価・指導を行った

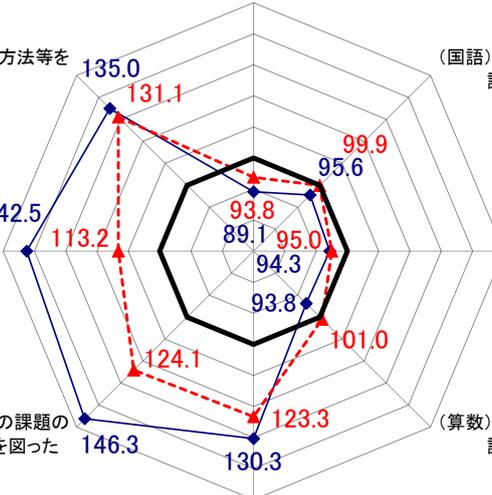
(国・算共通)前年度までに、家庭学習の取組として、  
調べたり文章を書いたする宿題を与えた

(算数)前年度までに、  
家庭学習の課題(宿題)を与えた

(国・算共通)前年度までに、家庭学習の課題の  
与え方について、教職員で共通理解を図った

(算数)前年度までに、家庭学習の課題(長期休業の  
課題除く)について、評価・指導を行った

(国・算共通)前年度までに、保護者に対して児童の  
家庭学習を促すような働きかけを行った



## ⑤ カリキュラム・マネジメント

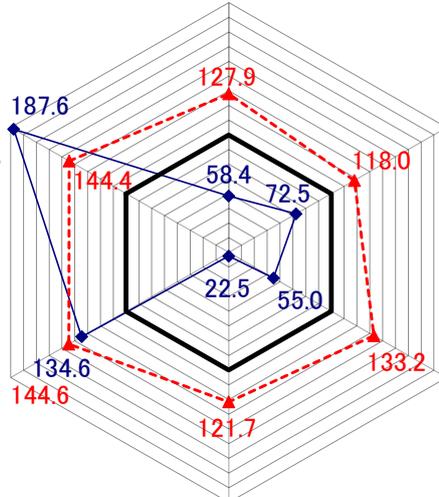
指導計画について、知識・技能の  
活用に重点を置いて作成している

平成28年度全国学力・学習状況調査の  
自校の分析結果について、  
調査対象学年・教科だけではなく、  
学校全体で教育活動を改善するために活用している

指導計画について、  
言語活動に重点を置いて作成している

児童の姿や地域の現状等に関する調査等に基づき、  
教育課程を編成、実施、評価して改善を図る一連の  
PDCAサイクルを確立している

指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を  
相互の関係で捉えるなどして、その目標の達成に必要な  
教育の内容を組織的に配列している



教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の  
相互関連が分かるように作成している

## ⑥ 小中連携・地域の人材活用

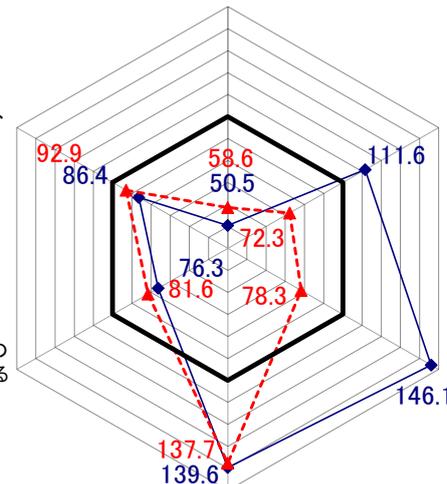
前年度までに、近隣等の中学校と教育目標を  
共有する取組を行った

保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、  
学校の教育水準の向上に効果があった

前年度までに、近隣等の中学校と授業研究を  
行うなど、合同して研修を行った

学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの  
仕組みにより、保護者や地域の人が学校における  
教育活動や様々な活動に参加してくれた

前年度までに、近隣等の中学校と教科の教育課程の  
接続や、教科に関する共通の目標設定など、  
教育課程に関する共通の取組を行った



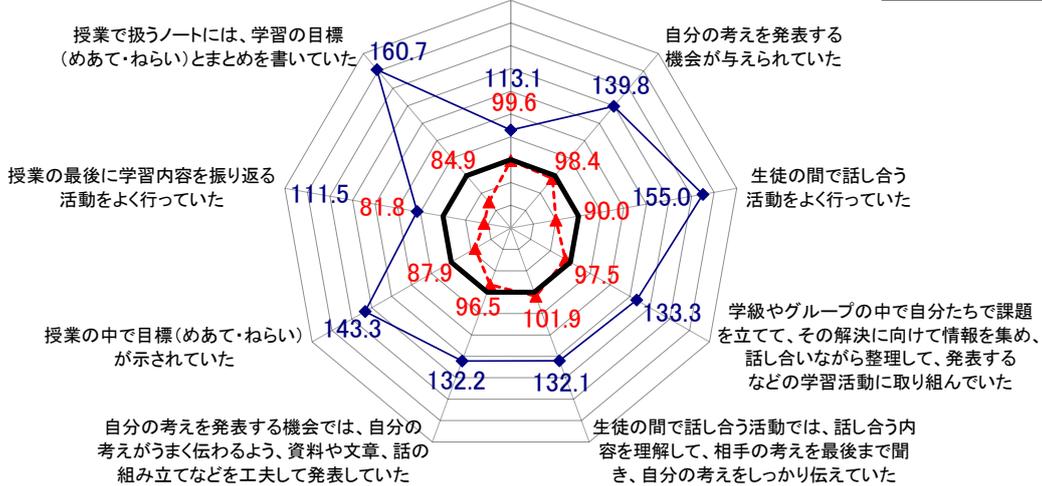
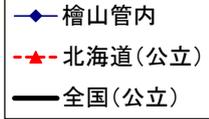
平成28年度全国学力・学習状況調査の分析結果に  
ついて、近隣等の中学校と成果や課題を共有した

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

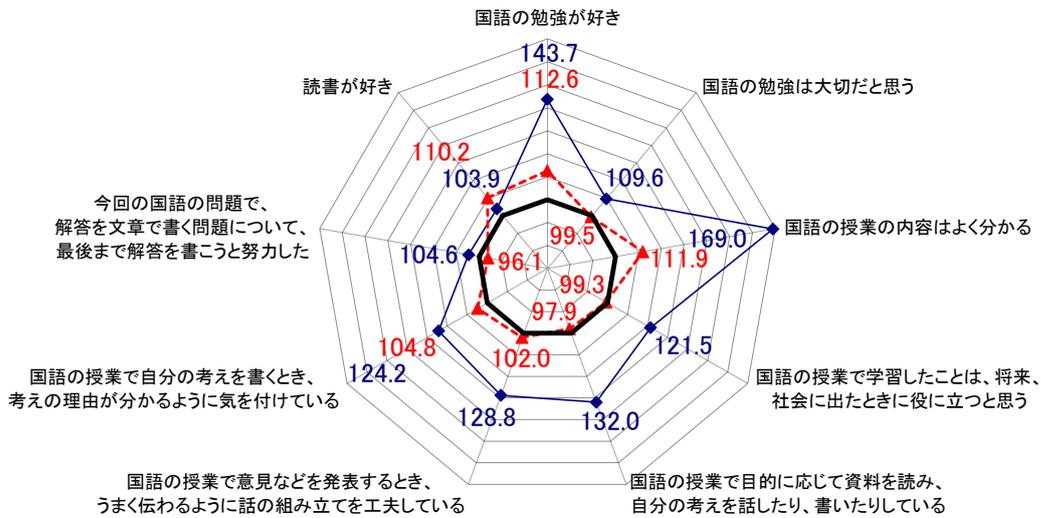
# 中学校・生徒質問紙調査

## ① 授業について

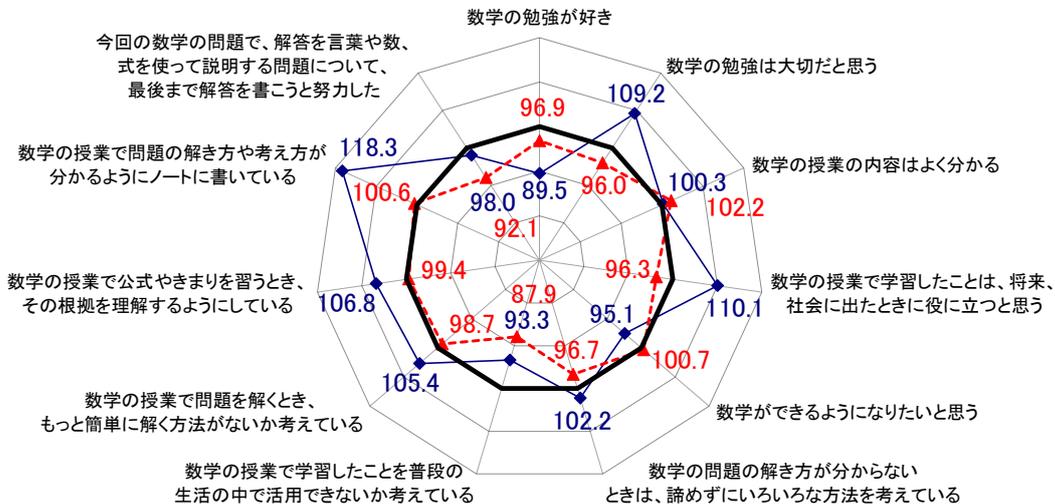
先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいた



## ② 国語の学習

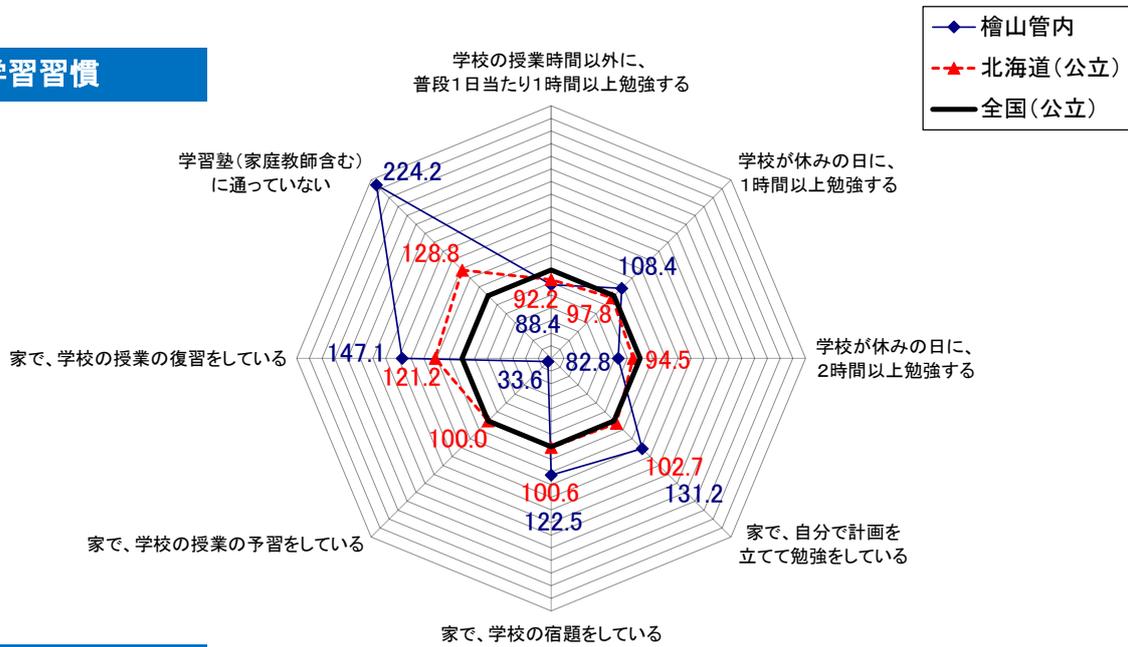


## ③ 数学の学習

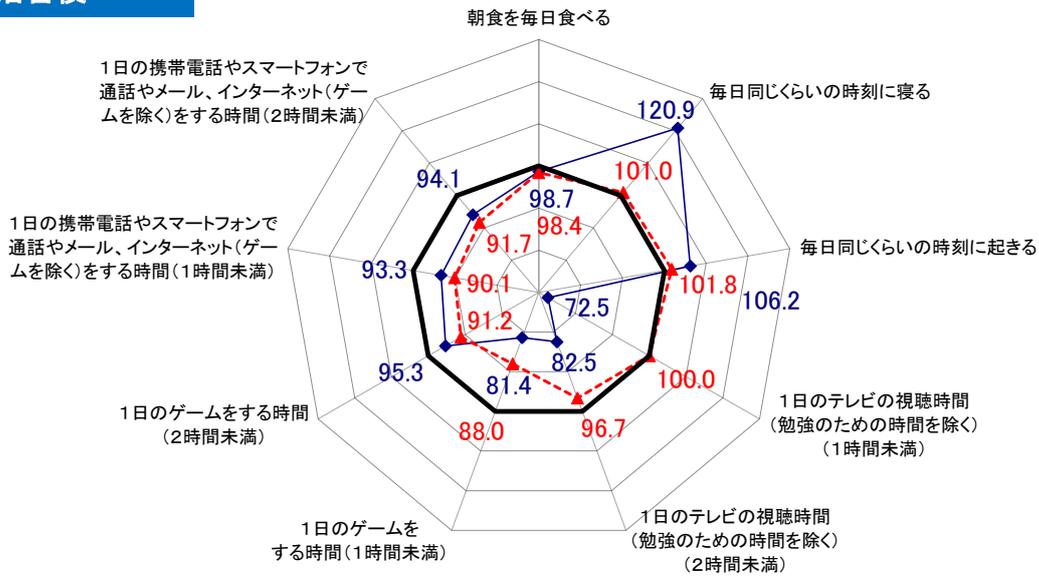


※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

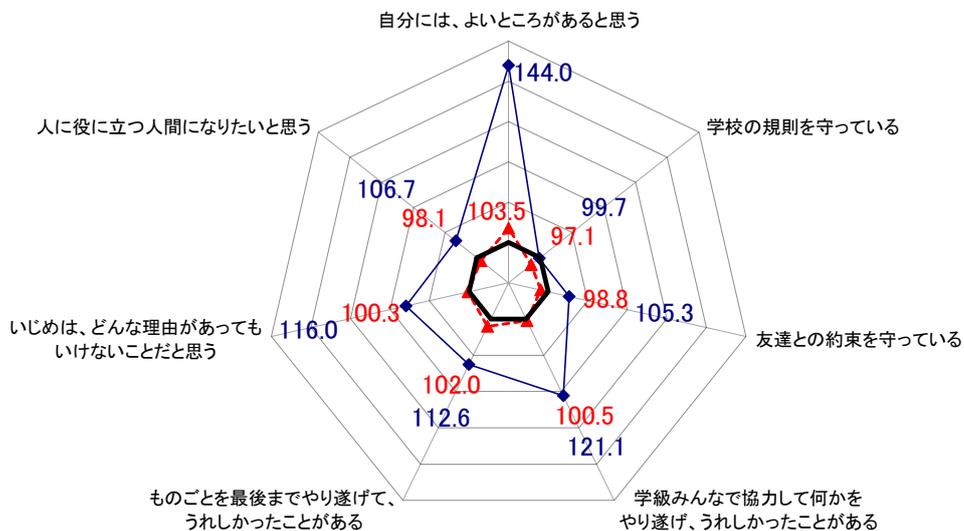
#### ④ 学習習慣



#### ⑤ 生活習慣



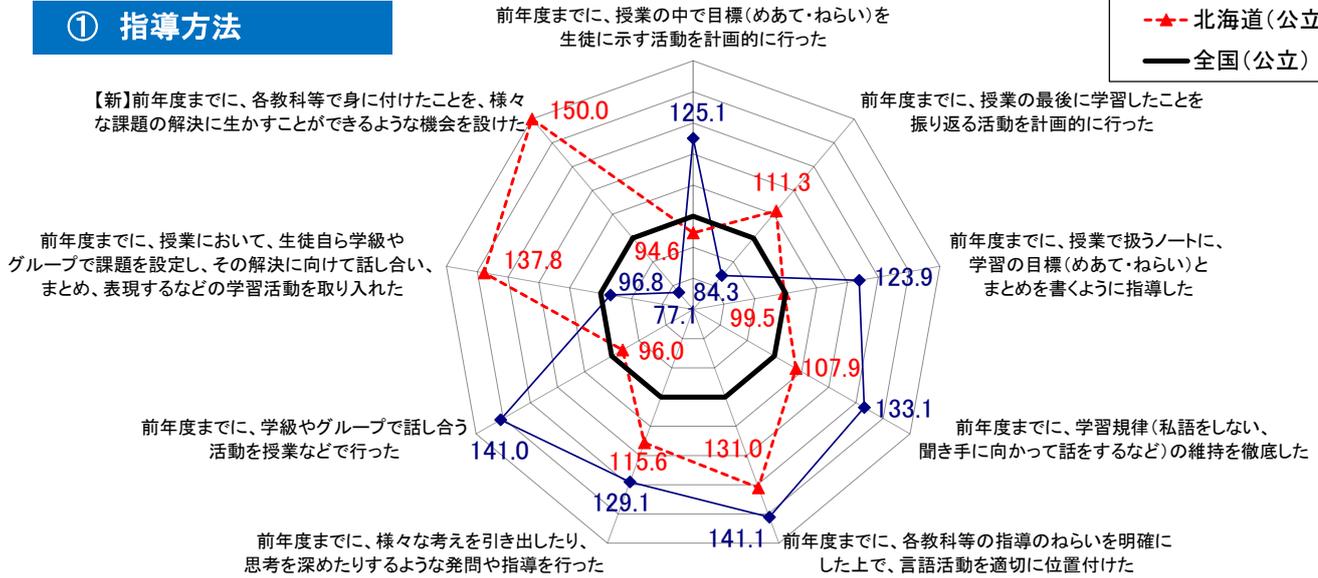
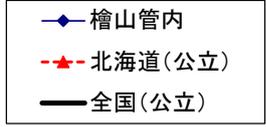
#### ⑥ 自尊意識、規範意識等



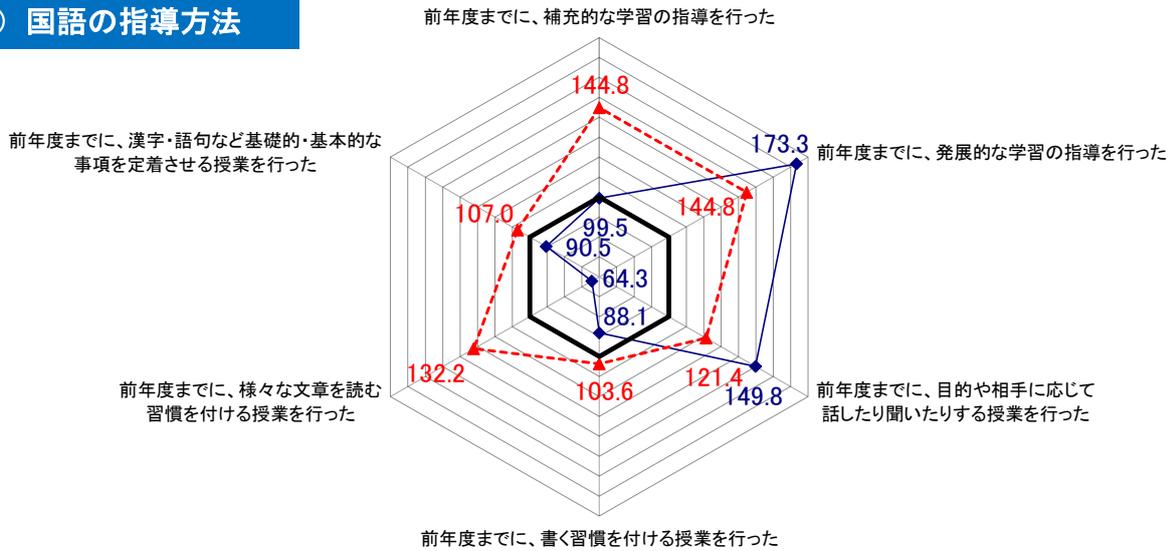
※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出

# 中学校・学校質問紙調査

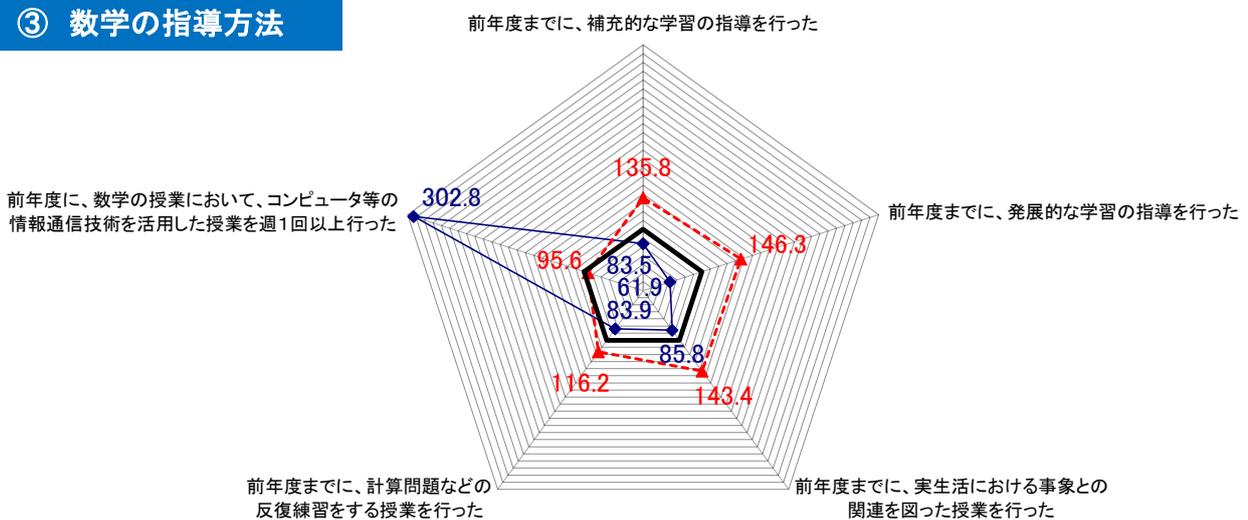
## ① 指導方法



## ② 国語の指導方法

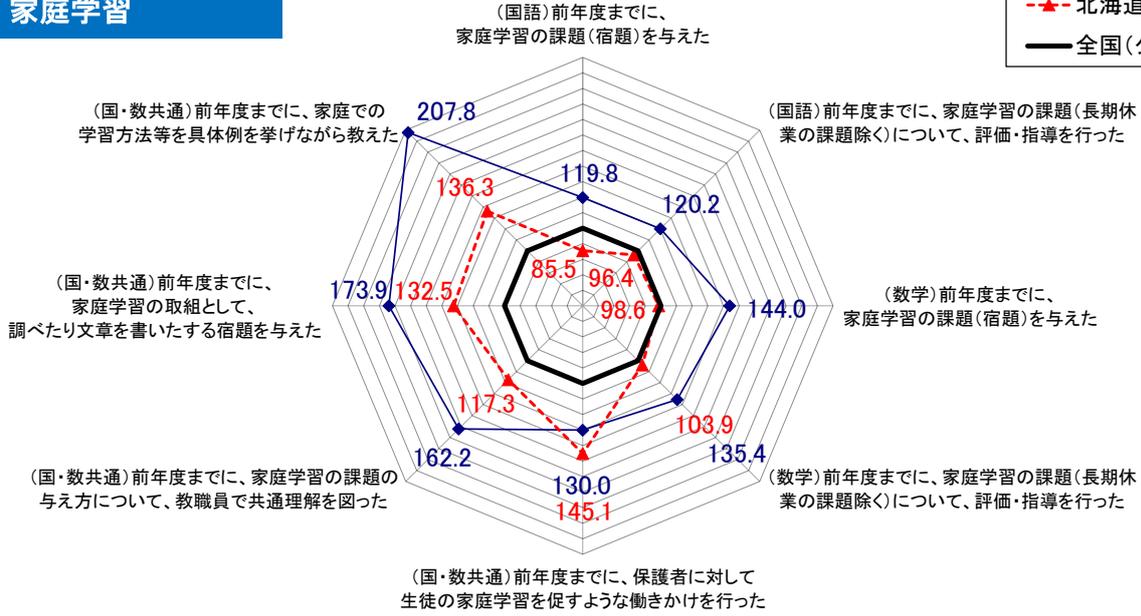


## ③ 数学の指導方法



※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目  
 ※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出

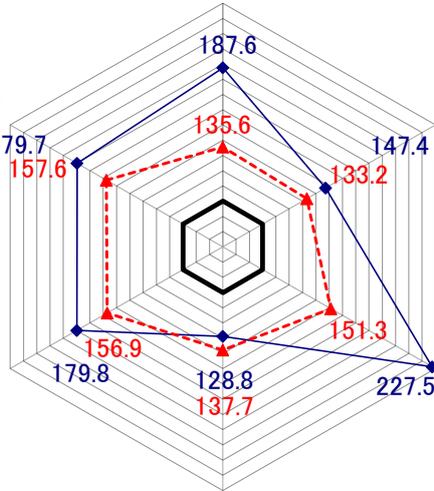
#### ④ 家庭学習



#### ⑤ カリキュラム・マネジメント

指導計画について、知識・技能の活用重点を置いて作成している

平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用している



指導計画について、言語活動に重点を置いて作成している

生徒の姿や地域の現状等に関する調査等に基づき、教育課程を編成、実施、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している

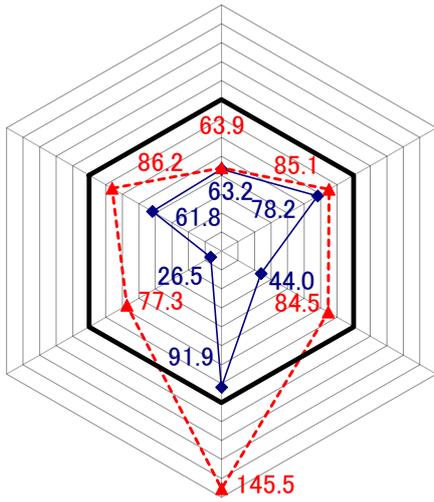
指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉えるなどして、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している

教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成している

#### ⑥ 小中連携・地域の人材活用

前年度までに、近隣等の小学校と教育目標を共有する取組を行った

保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果があった



前年度までに、近隣等の小学校と授業研究を行うなど、合同して研修を行った

学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれた

前年度までに、近隣等の小学校と教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った

平成28年度全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有した

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国（公立）の学校の割合×100」で算出